



下田公園に建つ下岡蓮杖の胸像



ペリーロードにある茶室「べり」のブーゲンビリアが彩りを添える

COLUMN

しもおかれんじょう

写真の祖 下岡蓮杖と下田

下岡蓮杖は幕末～明治時代(1823年～1914年)の写真家です。伊豆下田で文政6年2月12日に生まれました。玉泉寺のアメリカ領事館に勤め、総領事ハリスや通訳官ヒュースケンを通じて西洋の文化に目覚めます。横浜でアメリカ人写真家ウィルソンからカメラを入手、文久2年(1862年)に写真館「全楽堂」を横浜弁天通に開業しました。江戸の鵜飼玉川、長崎の上野彦馬とともに職業写真家の先駆者とされています。横山松三郎、白井秀三郎、鈴木真一、江崎礼二など日本写真史に名を残す優秀な写真家を育てました。蓮杖の業績を讃え下田公園内には蓮杖の像が建てられています。大正3年3月3日死去。享年92才。近年、下田の偉人として下岡蓮杖の足跡を調査研究し、その偉業を全国に発信する「下岡蓮杖プロジェクト」が発足され、「写真のまち・下田」をテーマに様々な活動が行われています。



下岡蓮杖プロジェクト応援キャラクター
カメラの運びい

イラストデザイン：なかむらみ(おじさん図鑑著者)

下田写真部が下田の撮影スポットをご案内

写真の開祖の一人といわれる下岡蓮杖。蓮杖生誕の地として知られる下田の町は、美しい自然や風土が残り、写真撮影にとっても適した土地です。そんな町で写真をテーマに活動する「下田写真部」が、オススメのスポットや撮影シーンをご紹介します。

下田写真部は facebook にて
毎日1枚の下田写真を投稿しています!



小さいながら、過浅で綺麗な鍋田浜



TITLE
最高の一枚を撮りたい

- #カメラ好き
- #写真映え
- #ロケ撮影
- #下田写真部

下田
SHIMODA

30
COLORS PROJECT

下田の旬の情報は
公式アカウントで!

風景、遊び、グルメなど。
下田の旬の情報を公式アカウントで発信中。
ぜひ、アクセスしてみてください!



公式ホームページ

<https://www.shimoda-city.info>

- Instagram: shimoda_kanko
- YouTube: @shimodakanko
- Facebook: 下田市観光協会
- Twitter: @shimoda_kanko



あなたの素敵な写真を

#下田 で投稿してください

伊豆下田で
あなたにぴったりの
旅が見つかる

30
COLORS PROJECT



下田市観光協会公式サイトで
下田30カラースを
ご覧いただけます。

下田30カラース



ライフカメラで
下田の今を生配信



Live Shimoda



お得なクーポン付
下田ガイドマップ
市内各所で配布中

配布スポット

下田市観光協会、下田市観光協会駅前案内所、道の駅開国下田みなと、下田市内各施設、下田市内各宿泊施設など

下田 30 COLORS PROJECT

企画・編集・発行
一般社団法人 下田市観光協会
TEL.0558-22-1531

※本紙掲載の料金は、原則として消費税込みですが、実際の料金と異なる場合があります。
※本紙の著作権は下田市観光協会が有しております。
※許可無く、使用されている画像の流用・転載などは固くお断りします。

下田の魅力を作品に!

撮影地が同じでも撮る人によって完成する写真が違うのがカメラの魅力。あなたの感性で下田の作品を残してみてください。

1 外浦海岸と九十浜海岸

多様な撮影を楽しめる海

豊かな自然に囲まれた下田市には大小様々なビーチがあり、それぞれが個性豊かな特徴を持っています。国内とは思えないようなエメラルドグリーンの海と白い砂浜、その美しい景観は夏だけでなく、オールシーズンで多様な姿を見せてくれます。撮影地として海だけを撮るのもよし、人をいれてポートレート写真を撮るのもよし、変化のある撮影ができます。



波が穏やかな外浦海岸



プライベート感のある小さな九十浜海岸

DATA 問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



丘の上で撮影した須崎港



港から撮影した漁船群

2 須崎港

静かな漁村のイメージ

須崎半島の南端に位置する須崎港。漁師が多いこのエリアの風景を目の前にカメラを持つ手に力が入りそう。たくさん漁船が並んでいるのを見ながら、のどかな風景を撮影してみたいかがでしょうか。爪木崎へとつながる遊歩道もありますので、合わせてお楽しみください。

DATA 問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)

3 ペリーロード

石造りの建物が点在する情緒溢れる小径

黒船でやってきたペリー艦隊が、日米下田条約締結のために了仙寺まで行進したことから名付けられたペリーロード。どこか異国情緒あふれるレトロな雰囲気を出す石畳の小径沿いには、なまこ壁や伊豆石造りの風情ある家並みが続きます。街中定番の撮影スポットです。

DATA 問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



ペリーロード沿いに流れる平滑川



風情のある古民家が立ち並ぶ通り

4 なまこ壁の家 雑忠 さいちゅう

白と黒のコントラスト

市街地には白と黒のコントラストが美しいなまこ壁の民家が点在します。中でも「雑忠」は市内最大のなまこ壁で有名で、記念撮影スポットになっています。撮り方によって印象も変わるので、色々トライしてみてください。



通りに沿ってなまこ壁が続く

DATA 問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



街中で見かける天日干し

DATA 問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)

5 ひもの横丁

晴れた日の午前中に撮影

道路の脇に無造作に並べられた干物はこのエリアでは日常的な風景です。数件の干物屋さんが軒を連ねているので、晴れた日の午前中に行くと、せっせと干物を干す様子を見ることができます。

6 下田ロープウェイ

下田湾の絶景

下田駅にある下田ロープウェイで寝姿山へ。山頂の寝姿山自然公園は花公園となっていて、四季折々の花が楽しめます。また、展望台からは下田湾の絶景を眺められます。

DATA

電話 / 0558-22-1211
料金 / 大人 1,500円 小人 750円
時間 / 8:45~16:45 (季節により若干の変更あり) ※上り最終便は 16:15 分発
定休日 / 無休 ※天候による運休あり
住所 / 下田市東本郷1丁目3-2



公園には展望スポットがいっぱい



秋に咲くリトルエンジェル

EVENT

花のイベント

温暖な気候の下田では花のイベントが行われています。どちらも色鮮やかな花が被写体としてぴったりです。



期間 / 12月20日~1月31日 料金 / 入場無料 ※専用駐車場有料
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)

早春の花まつり

① 水仙まつり

須崎半島の景勝地「爪木崎」には水仙の群生地があり、ピーク時には300万本の水仙が甘い香りを漂わせ、ひと足早い春の訪れを感じることができます。例年の最盛期は1月上旬から下旬まで。その期間に合わせて「水仙まつり」が開催されます。

日本最大級のあじさい祭

② あじさい祭

下田市街と下田湾を一望できる下田公園。その広大な敷地を埋め尽くす300万輪のあじさいは、訪れた人を圧倒します。特に頂上付近のあじさい群生地からの景色は圧巻。色々なアングルでポートレート撮影を楽しむのも◎。

期間 / 6月1日~30日 料金 / 入場無料(あじさい祭期間中(6/1~6/30)駐車場1日600円)
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



下岡蓮杖翁の像

下田出身で、日本写真の開祖の一人、下岡蓮杖の功績をたたえる像が下田公園に建っています。胸像の胸にはちゃんと当時の写真機が抱かれ、蓮杖のトレードマークである蓮根型の杖も添えられています。

MEMO

三脚持ってムーディーな夜景撮影

⑦ 弁天島 ⑧ 爪木崎



夜中に弁天島から撮影した下田湾



下田の夜景撮影の聖地となっている爪木崎

夜景の撮影をするには三脚が必須。三脚をしっかり固定し、シャッタースピードを長くすれば、しっかり光を集めることができ、目でも見られなかった不思議な風景が写真に映し出されます。その感動をぜひ、お試しください。夕景を撮影するのなら、下田湾に飛び出た「弁天島」や「ハリスの小径」、星空を撮影するのなら、街灯がない、「爪木崎」がおすすめです。夜の撮影には足を気をつけて、くれぐれも転倒して、体はもちろん、カメラを壊さないように注意してください。

MEMO

広角レンズでダイナミックに撮影

⑨ 龍宮窟



魚眼レンズで撮影された龍宮窟

より広い画角で撮影できる広角レンズや魚眼レンズ。そんなレンズは目で見る風景とは違う、印象的な写真を撮ることができます。雲が浮かぶ空と海の組み合わせなどが撮影しやすいシチュエーションですが、市内にあるスポット「龍宮窟」もおすすめ。天井に穴がぽっかり空いた空間は標準レンズでは、その迫力ある空間をなかなか表現できませんが、魚眼レンズを使用すると左写真のように一枚の写真にその空間の特徴がしっかり収まります。

下田写真部のお店へ GO!

下田の撮影スポットに詳しい下田写真部のメンバーは市街でお店をやっています。タイミングが良ければ、会うことができるかも?!



営業 / 9:30~17:30 (食事 10:30~16:00) 電話 / 0558-22-1256
定休日 / 無休 ※食事処は木曜定休 住所 / 下田市東本郷1-5-2

時計台は駅前のシンボル 下田時計台フロント

下田駅前のロータリーにある時計台がシンボルのお土産店。下田を中心に、伊豆各地のお土産が並ぶほか、飲食スペースでは多様な地元グルメが味わえます。店主は写真部メンバーの長池さん。



営業 / 11:00~16:00 電話 / 080-4405-6903 定休日 / 不定休 住所 / 下田市1丁目5-26

可愛らしい雑貨店

雑貨・カフェ moi

店主がセレクトしたこだわりのアイテムが並びます。ステーションナリーを中心にテーブルウェアや下田ならではの手作り雑貨などがあり、お土産としてもオススメです。店主は写真部メンバーの渡邊さん。

下田写真部から皆様へメッセージ

下田写真部が日々活動するなか、市内で撮影する際に注意したいポイントを教えてくださいました。

- 飲食店や物販店などで撮影する際は、店員の方に一声かけるとベター。
- 人を撮影するときは「撮らせてもらっていいですか?」の声をかけを。
- 風景を撮影する際、撮影に熱中しすぎて岩にぶついたり、崖に落ちたりしないように気をつけてください。
- 道路に歩道がなかったり、狭い道路が多かったりするので、車両等には十分注意してください。
- 朝と夜、時間帯によって同じ場所でも違う写真が撮れるのでトライしてみてください。
- イベント撮影をする際は、開催時間や詳細を事前にチェック!
- 海などの自然以外にも、街中の昔ながらの商店や建物、路地なども気にかけてください。下田ならではの写真が撮れますよ。
- バス移動の際は、行き先によって本数が少ないので、事前に東海バスの公式サイトで確認してください。
- 市内で何か困ったことがあれば、地元の人に話しかけてください。下田は観光の町なので、気軽に答えてくれる方が多いです。